

桂川だより

29年度  
後期学校評価特別号  
京都市立桂川小学校  
校長 奥田 直孝

第2回子ども育みアンケートより

日頃は、本校の学校教育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。1月に実施いたしました第2回子ども育みアンケートの結果をお知らせいたします。

京都市の学校教育の重点、及び、本校の学校教育目標に照らし合わせた項目を設定し、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの自己評価という形でのアンケートです。この結果・考察を生かし、教職員一同、今後の教育活動をより充実したものにしていきたいと考えています。今後ともご協力、よろしくお願いいたします。

～大好き桂川校～

めざす子ども像

学校教育目標

「みんなと高まり合い 学びつづける子」

か かんしゃする子  
つ つよい心と体の子  
ら らしさを認め合う子  
が 学習に進んで取り組む子  
わ わかるように伝え合う子

アンケート結果の概要

- ・全体的に第1回目と比べてスコアが下がった項目が多かったです。特に児童の自己評価は厳しくなっています。第1回目より、第2回目の方がスコアが下がるのはここ数年の傾向です。これは、めざす自己目標のレベルが学年当初より上がったことが要因と思われると共に、学校生活の中で「困り」が生じてきた児童の実態が考えられます。今一度、子どもの思いや姿に寄り添い、個に応じたきめ細やかな指導が求められます。この結果を真摯に受け止め、年度末に向けて取組を見直していきたいと考えます。
- ・保護者評価の中でスコアが大きく上がったのは「決まりや約束」についての項目です。人間関係を円滑に進めていくため、また、みんなが気持ちよく学校生活を送るため、決まりや約束を守ることは学校で常に指導を繰り返していることですが、ご家庭でもお話いただいていることはありがたいことです。
- ・教職員については、第1回目にスコアの低かった「らしさを認め合える子」に関わる項目、及び、「分かる授業の実践」の項目が上がったことは、意識して取組を進めてきた結果であり、さらに工夫を加えながら実践を進めていきたいです。「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という京都市の教育理念の下、これからも学校教育目標をご家庭や地域と共有し、取組を進めていきたいと考えています。

アンケート結果集計表

質問ごとの回答の平均値を最高7点のスコアで表示した表です。めざす子ども像（か・つ・ら・が・わ）ごとにまとめました。色つきは評価の高かった項目、太字は今年度第1回よりスコアの上がった項目です。

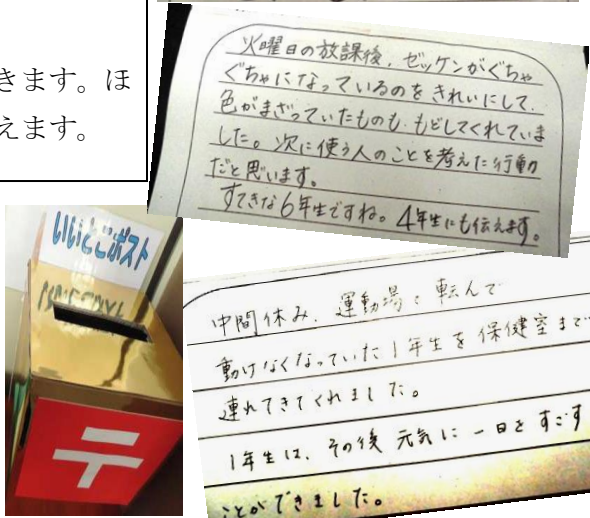
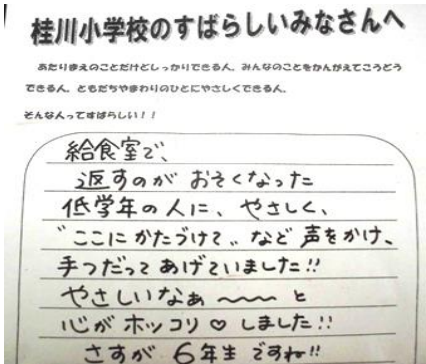
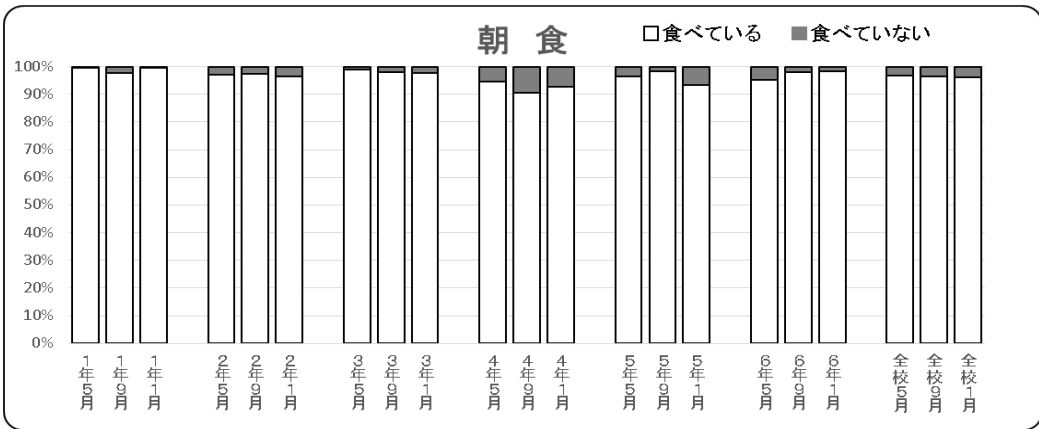
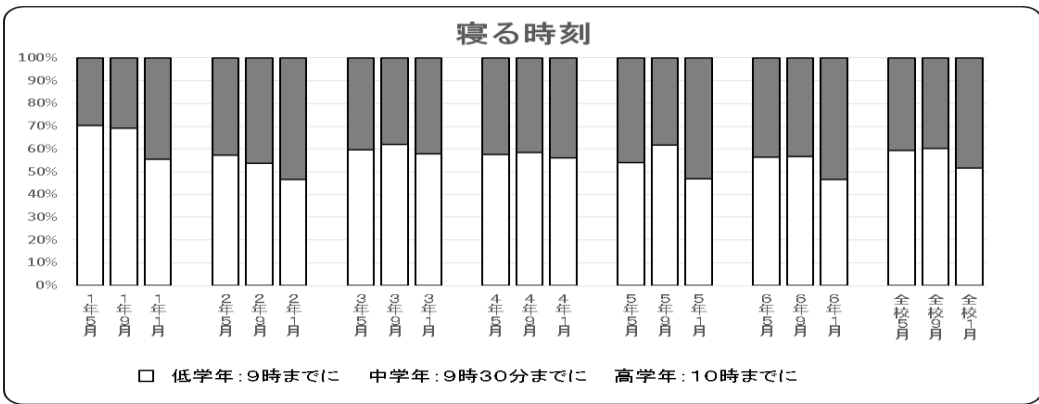
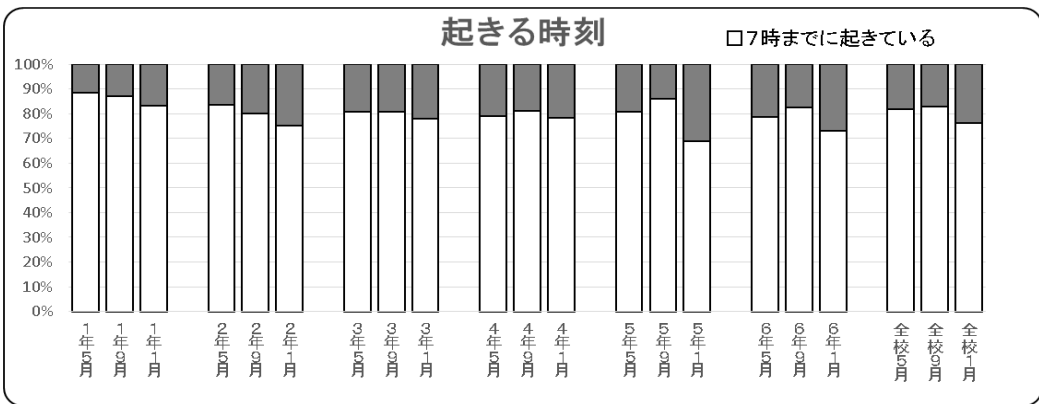
	児童			保護者			教職員		
	質問項目	前回	今回	質問項目	前回	今回	質問項目	前回	今回
かんしゃする子	がっこうは たのしい。	6.3	6.1	わが子が楽しく通学できるよう、学校での楽しかったことを中心に家庭で話題にしている。	5.5	5.3	全ての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう環境づくりをしている。	5.3	5.4
	じぶんから あいさつをしている。	6	5.8	家族間でもあいさつをするよう心がけている。	5.9	5.8	子どもが、自分からあいさつできるよう、自ら気持ちのよいあいさつを心がけている。	5.8	6
つよい心と体の子	きまりや やくそくを まもって たのしくせいかつしている。	6.1	6	わが子に決まりや約束を守ることの大切さを話している。	5.3	5.7	子どもが、決まりや約束を守って生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	5.8	5.3
	はやね・はやおき・あさごはんなど まいにちの せいかつりずむに きをつけて すごしている。	5.7	5.2	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようにしている。	5.8	5.4	子どもに、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣が身につくような働きかけをしている。	5.4	4.7
	よいこと わるいことをくべつし よいとおもうことをすすんでおこなっている。	5.9	5.8	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるように働きかけている。	5.3	5.3	子どもが、自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	5.6	5
らしさを認め合う子	ともだちを たいせつにし なかよくしている。	6.4	6.4	わが子が友達を大切に仲よくするよう働きかけている。	5.9	5.8	互いに思いやり、支え合う学級づくりができています。	4.9	5
	ともだちの よいところを みつけられる。	5.9	5.7	子どものよさを認め、ほめている。	5.7	5.2	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	4.5	5.7
学習に進んで取り組む子	じゅぎょうは よく わかる。	5.9	5.7	わが子が学習を理解しているかを把握している。	5.1	4.9	分かる授業の工夫と実践を日々行っている。	5.2	5.5
	じぶんから すすんで べんきょうしている。	5.5	5.2	わが子が進んで学習に取り組むよう励ましている。	5	4.9	子どもが主体的に学習に取り組めるような、学習展開を工夫している。	5	4.9
	いえで じぶんから しゅくだいなどの べんきょうをしている。	6	5.8	わが子に、家庭学習の習慣がつくよう働きかけている。	5	4.8	子どもが、進んで家庭学習に取り組むような課題を工夫して与えている。	4.9	4.9
	ほんがすきで よくよんでいる。	5.5	5.1	わが子が本をよく読むように勧めている。	4.4	4.4	子どもに、読書習慣が身につくよう、読書指導をしている。	4.8	4.3
うわにかえる子	じゅぎょうちゅう じぶんのかんがえを すすんで はなしたり かいいたりしている。	5.5	5.2	わが子が授業中進んで話したり書いたりするよう励ましている。	4.6	4.4	子どもが、自分の思いや考えを進んで話したり書いたりできる場を設定している。	5.4	5.1
				HPやお便りを見て、学校の様子や教育方針をわかっている。	5.1	4.9	HPや通信で、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	5.1	4.6
				学校や地域の行事にできる範囲で参加するようにしている。	4.7	4.6	保護者や地域の方々と交流を深め、地域行事に参加している。	4.6	4.3

ここでは、教職員評価が上がった「よさを認める」の項目と、3 者とも評価の上がった「早寝・早起き・朝ごはん」についてくわしく述べます。

「よさを認める」ということは以前から大切に考えていることですが、12 月より教職員全体で子どものよいところ見つけに取り組みました。「桂川小学校のすばらしいみなさんへ」というお手紙形式で、「当たり前のことだけどしっかりできる人」「みんなのことを考えて行動できる人」「友だちや周りの人にやさしくできる人」という観点で、よさを称えました。

年明けからは、校長室前に「いいところポスト」を設置しました。子ども同士でも「いいところみつけ」ができるようにです。

いいところを見つけてもらったらうれしくてさらにがんばろうという意欲がわきます。ほめた人とほめられた人の関係も深まるようです。これからも続けていきたいと考えます。



3 者共に評価が大きく下がっているのが「早寝・早起き・朝ごはん」の項目です。学校では、5 月・9 月・1 月の年 3 回、生活点検を行っていますが、その項目の一部を左に載せています。

グラフから分かることは、寝る時刻が1 月になってぐっと遅くなっていること、それに伴い起きる時刻もやや遅くなっていることです。朝食をとっていない児童も増える傾向です。寒くなると起きる時刻が遅くなるのは、ある程度仕方がないとも考えられますが、一日のスタートをスムーズに切り、しっかり学習、しっかり運動するためにも、生活リズムを見直してみることが大切だと考えられます。小学生時代の規則正しい生活が、生涯にわたってその人の生活リズムにに影響を与えるとも考えられます。ご家庭のご協力，どうぞよろしくお願いします。

## 自由記述より 主なご意見をまとめて掲載しています

・めざす子ども像（か・つ・ら・が・わ）が子どもにも保護者にもわかりやすくてよい。学力の習得だけに偏らず、友だちとの関わりを楽しいと感じられる活動もいろいろとしていただいてありがたいです。

・一年を通してとてもバランスのとれたカリキュラムが組まれている。学校生活も楽しく過ごしている様子で、元気に登校する姿をうれしく思います。

・桂川小学校は「これにすごく力を入れています」というものがないので、何か特色をもつようにすると子どもがもっと生き生きすると思います。

・素直な子どもが多いと思います。穏やかな接し方，教育環境によるものかと思います。

・朝読書の時間は続けてほしいです。

・読書を勧めていますが年々読まなくなりました。読んでほしい本と読みたい本が違うからかもしれません。引き続き読書の取組を進めてください。

・いつも細かなところまで見ていただいて感謝しています。

・宿題については，学習の基礎がしっかり身につくよう適切な質・量が出されており，とてもよいと思う。

・子どもが楽しく学校に通っています。当たり前のことですが、ていねいに関わってくださっている先生方のおかげです。

・HPでは，あまり学校に行けない私でも様子が分かり助かっています。

・他学年との交流があることはよいと思います。自分がしてもらったことは高学年になったら下級生にしてあげようという気持ちが芽生えるようです。

・授業以外にも地域の方たちとのふれあいイベントなどがたくさんあり，生き生きと楽しい学校生活を送れていると思います。

・先生方と地域の方々が協力して子どもの教育に当たってくださっているなと感じることがあり，ありがたいなと思っています。

・不審者が出にくい対策はないのか，もう少し地域との話し合いができればと思います。

・大らかな目で子どもを見つめて，よいところを伸ばすように働きかけていただいているのだなあ感謝しています。

・子どものいいところをほめてもらえる，個性を大切にしてもらえる。

・旗当番をしていて，今年度は特に5，6 年生が「おはよう」のあいさつを返してくれる子どもが増えたように思います。

・学年，男女関係なくあいさつを積極的にする習慣がある児童とない児童の差が激しいように思います。

・先生もその学年だけでなく，学校全体として児童をよく見ておられると思います。

